

事業結果説明書（詳細）

No. 1 学校を学び続けるコミュニティにするための組織マネジメント力を有する管理職養成を見据えたミドルリーダー研修

（１）福井県教育研究所での研修（ミドルステップアップ研修等）事業内容

研修日程	研 修 内 容				
6月4日	<p>① 主題設定</p> <p>➢ 所属校の現状を踏まえ、自身の課題を設定する。</p> <p style="text-align: center;">「これからの学校経営を担うミドルリーダーの役割」</p> <p style="text-align: right;">福井大学教職大学院非常勤講師 渡辺本爾</p>				
6月26日	<p>② 理論と事例</p> <p>➢ これからの学校経営、授業研究の在り方や、先進事例を学ぶ。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>(経営)</p> <p>「学校経営の理論」</p> <p>福井大学教職大学院教授 松田通彦</p> <p>グループ協議「実践課題について」</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>(学習)</p> <p>「授業研究の理論と事例」</p> <p>福井大学教職大学院准教授 木村優</p> <p>グループ協議「実践課題について」</p> </td> </tr> </table>	<p>(経営)</p> <p>「学校経営の理論」</p> <p>福井大学教職大学院教授 松田通彦</p> <p>グループ協議「実践課題について」</p>	<p>(学習)</p> <p>「授業研究の理論と事例」</p> <p>福井大学教職大学院准教授 木村優</p> <p>グループ協議「実践課題について」</p>		
<p>(経営)</p> <p>「学校経営の理論」</p> <p>福井大学教職大学院教授 松田通彦</p> <p>グループ協議「実践課題について」</p>	<p>(学習)</p> <p>「授業研究の理論と事例」</p> <p>福井大学教職大学院准教授 木村優</p> <p>グループ協議「実践課題について」</p>				
6月29-30日	<p>福井ラウンドテーブルへの参加</p>				
8月2日	<p>③ 課題解決の方法</p> <p>➢ 「学校を取り巻く環境分析と解決策」</p>				
8月5日	<p>➢ 「授業研究の進め方」</p>				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>所属校での実践（43回）</p> <p>➢ 課題解決に向けた取組み</p> <p>➢ 実践記録の作成</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>地域ごとの合同カンファレンスで情報交換</p> </td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>教育研究所員の支援</p> </td> </tr> </table>	<p>所属校での実践（43回）</p> <p>➢ 課題解決に向けた取組み</p> <p>➢ 実践記録の作成</p>	<p>地域ごとの合同カンファレンスで情報交換</p>		<p>教育研究所員の支援</p>
<p>所属校での実践（43回）</p> <p>➢ 課題解決に向けた取組み</p> <p>➢ 実践記録の作成</p>	<p>地域ごとの合同カンファレンスで情報交換</p>				
	<p>教育研究所員の支援</p>				
9月5日・6日	<p>平成25年度東海北陸教育研究所連盟総会・第98回研究協議会〔名古屋大会〕への参加</p>				
11月30日・12月1日	<p>東京ラウンドテーブル（教師教育改革コラボレーション）で発表</p>				
12月26日	<p>④ 実践事例報告</p> <p>➢ 学校改善事例、授業研究実践事例報告（クロスセッション）</p>				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 100%; padding: 5px;"> <p>所属校での実践</p> <p>➢ 最終事例報告レポートの作成</p> </td> </tr> </table>	<p>所属校での実践</p> <p>➢ 最終事例報告レポートの作成</p>			
<p>所属校での実践</p> <p>➢ 最終事例報告レポートの作成</p>					
1月17日	<p>⑤ 振り返りと今後の展望</p> <p>➢ リーダーとしての今年度の取組みを振り返る。</p> <p style="text-align: center;">グループ協議「校内研修活性化のためのミドルリーダーの役割」</p> <p>ミドルステップアップ研修修了証書授与、閉講式</p>				
2月8日	<p>宇都宮ラウンドテーブル（教師教育改革コラボレーション）で発表</p>				

1月21・22日	愛知県教育センター・福井県教育研究所 合同所内研究報告会への参加 福井ラウンドテーブルで発表
3月2日	➤事例報告レポートをもとに発表（自主参加）

(2) 福井県特別支援教育センター（ミドルステップアップ研修）事業内容

	特別支援教育コーディネーター向上研修	授業研究リーダー研修	
目的	学校全体での特別支援教育の推進を目指す	授業研究を実践する組織の活性化を目指す	
研修日程	研 修 内 容		
5月10日	研修オリエンテーション ➤ 所属校の現状を踏まえ、自身の課題を設定する。 ・ 講義「教師の学びと育ちを支える協働とミドルリーダーの役割について」 福井大学教職大学院 教授 松木健一 ・ 研修者の課題設定に向けてグループ協議		所属校での実践
6月18日	学校の課題解決に向けて ・ 研究協議 助言 福井大学教職大学院 講師 笹原未来 特命助教 山口真希 (福井ラウンドテーブルの打ち合わせ)	授業研究の充実にに向けて ・ 研究協議 助言 福井大学教職大学院 教授 松木健一 県教育庁高校教育課 主任 大崎忠久 (福井ラウンドテーブルの打ち合わせ)	・ 所属校での実践 ・ 福井大学と特別支援教育センターによる訪問研修
8月5日	学校の特別支援教育を推進するために ・ 各学校における取組みの経過報告 ・ 研究協議 助言（福井大学教職大学院 笹原、山口）	特別支援教育の授業研究を推進するために ・ 授業研究の経過報告 ・ 研究協議 助言（福井大学教職大学院松木、 県教育庁高校教育課 大崎主任）	
10月17日	中間報告（クロスセッション） ・ 研修者による中間報告 ・ 研究協議 助言（福井大学教職大学院 笹原、山口） ・ 講義「協働をどうつくり出すか」 福井大学教職大学院 松木		
11月26日	学校の特別支援教育を推進するために ・ 各学校における取組みの経過報告 ・ 研究協議 助言（福井大学教職大学院 笹原、山口）	特別支援教育の授業研究を推進するために ・ 事例研究の経過報告 ・ 研究協議 助言（松木 Pr. 大崎主任）	所属校での実践

1月16日	<p>最終報告会（クロスセッション）福井大学で合同主催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修者による最終報告 ・ 研究協議 ・ 高評 福井大学教職大学院 松木、笹原、山口
2月14日	特別支援教育センター「実践研究発表会」での発表
2月26日	特別支援教育ベーシック研修での発表
3月2日	福井ラウンドテーブルでの発表

No. 2 研修支援のための教育研究所指導主事等の力量向上に関する事業内容

(1) 平成 25 年度研究所内研修

毎回グループ協議を取り入れる。グループは固定せず、業務や年齢が異なるクロスセッション方式。協議には福井大学教職大学院の教員も加わり助言も行う。

助言者：福井大学教職大学院 教授 柳沢昌一、同教授 二宮秀夫、同特命助教 杉山晋平、
同特命助教 富永良史

月	実施日とテーマ	内 容
4 月	4/3 業務内容の把握	研究所のマネジメントプラン、組織、機構、業務内容、所内オリエンテーションについての確認。所員同士のコミュニケーション活性化を意識して、グループで語り合いながら実施する。
	4/16 教育研究所の役割について	教育研究所の果たすべき役割、協働研究会の柱、年間行事計画について、教職員研修講座の運営の仕方についての勉強会。
5 月	5/22 昨年度の実践の振り返り	昨年度作成の各所員の実践記録を読み解き、グループ内での語り合いを通して各所員の実践状況を知る。
7 月	7/22 今年度の研究に向けての展望 (県教育庁嶺南教育事務所と県特別支援教育センターとの連携)	研究構想シートを利用し、今年度の研究・実践の方針を明確化するための研修 ・県教育庁嶺南教育事務所と県特別支援教育センターとからも参加者あり
8 月	8/29 教育研究所の在り方について	教育研究所の現状、他県の教育研修センターの状況を共有し、教育研究所に対する思いや考えを交流し教育研究所の方向性や在り方を探る
10 月	10/2 要請研修の在り方を探る ～要請研修の事例検討会～	今年度より要請研修の支援の分野や内容が多様化されたため、今年度実際に学校を訪問した研修事例をもとに、支援の在り方や対応の仕方について研修。
12 月	12/11 後期実践の振り返り (県教育庁嶺南教育事務所と県特別支援教育センターとの連携)	各自が後期に取り組んだ研修講座や研究活動をグループで報告し合い、その課題や現状を共有する。
1 月	1/29 今年度の研究実践の振り返り (県教育庁嶺南教育事務所と県特別支援教育センターとの連携)	全所員が作成する実践記録等について、グループ内での語り合いを通して、各所員の実践状況を知ると共に、自己の実践を振り返る。
2 月	2/28 研究発表会の振り返り	2月23日に実施された研究所の研究発表会を振り返り改善点を探り、次年度に向けての新たな提案に生かす
3 月	3/13 1年を振り返って	協働研究会の今年度の振り返りと 26年度の展望を語り合う

(2) 研修支援のための所員の力量向上策

① 東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会〔名古屋大会〕への参加

実施日：平成 25 年 9 月 25 日、26 日

会 場：名古屋市教育センター

福井県教育研究所からの参加：9 名

同研究所からの発表：2 名

「教育実践レポートの作成を通じた実践力の向上」

「校種間の接続を意識した理科教育の推進」

本県での研修の在り方として、年間を通しての実践を記録化し、異年齢・異校種の教員が小グループで報告し合うクロスセッションを取り入れた基本研修（初任・5 経年・10 経年研修）を紹介したが、他県教育センターの評価・興味が極めて高かった。全国に広まるとよいと考えている。（三重県では初任・5 年・10 年の受講者で 1 つの指導案を作成させる研修を実施しているようであるが、校種まではクロスさせてはいなかった。）

② 他県の教育センターとの合同研修会・情報交換会

実施日：平成 26 年 1 月 21 日、22 日

合同研修・情報交換会相手

1 月 21 日：愛知県総合教育センター

1 月 22 日：岐阜県教育センター

愛知総合教育センターでの合同研修会

内容：

- ① 両センター代表挨拶
- ② 愛知総合教育センターの事業概要説明
- ③ 福井県教育研究所の事業概要説明
- ④ テーマごとに分かれてのグループ討議

授業改善・ICT活用・教育相談・管理職及びミドル・所全体のマネジメントの 5 つのテーマで、テーマ毎にグループを作って討議や質疑応答・情報交換を行った。

岐阜県教育センターでの情報交換会

内容：

- ① 両センター代表挨拶
- ② 情報交換会

事前に提出していた質問事項に答えながらの情報交換会という形での合同研修会を行った。互いの研修の課題や成果の情報交換ができた。

No 3 大学と市教育委員会との連携による学校を拠点とした初任者研修システムの試行

○大学と市（福井市）が連携した新採用教員授業研究会

これまでの初任者研修での授業研究会は新採用の代表者が授業を行い研究会を持つというスタイルであったが、教職大学院がかかわることで新採用同士が協働で学び合いながら授業づくりを行うシステムに転換し、授業づくりの視点が広がり、検討会や研究会が活発化した。福井市との連携では8回実施。10月から坂井市から要請があり、坂井市の新採用授業研究会にも参加した。

実施日と研修内容

- 6月2日 福井市新採用研修担当者との打ち合わせ
- 6月13日 福井市新採用教員研修の在り方検討会および第1回授業検討会
- 8月26日 第2回福井市新採用教員授業検討会（道徳・特別活動）
- 8月27日 第3回福井市新採用教員授業検討会（教科）
- 9月12日 第4回福井市新採用教員授業検討会（道徳・特別活動）
- 10月3日 第5回福井市新採用教員授業検討会（教科）
- 10月7日 第6回福井市新採用教員授業検討会（道徳・特別活動）
- 10月9日 坂井市教育委員会との打ち合わせ
- 10月31日 第1回福井市新採用教員授業研究会（教科（算数））
- 11月28日 坂井市新採用教育授業研究会（算数）
- 1月16日 第2回福井市新採用教員授業研究会（教科（算数））
- 1月16日 坂井市新採用教育授業研究会（道徳）

助言者

福井大学教職大学院から次の8名が、検討会や研究会に参加。

教授 二宮秀夫、准教授 小林真由美、准教授 木村 優、
特命准教授 山野下とよ子、特命助教 藤井佑介、特命助教 杉山晋平、
非常勤講師 中川美津恵、非常勤講師 徳永良史

No 4 ラウンドテーブルでの教員研修に関する情報交換

本年度実施のラウンドテーブル

開催地	日時	会場	参加人数
福井（第1回）	6月29、30日	福井大学、アオッサ	422
東京	11月30日、12月1日	明治大学	97
静岡	1月25日	ホテルアソシア静岡	121
宇都宮	2月8日	宇都宮大学（峰キャンパス）	75
福井（第2回）	3月1日、2日	福井大学、アオッサ	561

※3月の第2回福井ラウンドテーブルには561名（うち県外参加者241名）

ラウンドテーブルでは新たな教職大学院をめざす大学や、現在の教職大学院の改革・改善を図ろうとする大学の教員との意見交流の場でもあり、教師教育改革コラボレーションとして協働研究している東京、神奈川、静岡、宇都宮、福島、和歌山大学と協働研究を推進している。

先日実施された3月の福井ラウンドテーブルには、県外からも多くの参加者があった。福井大学教職大学院が、県教委と大学が連携し推し進めている新しい教師教育改革の歩みを全国に知ってもらい広げるには、ラウンドテーブルは最良の機会でもある。今後も有効に活用し研究実践を深め発信していきたい。